

# 新規陽性者数の推移と患者発生シミュレーション

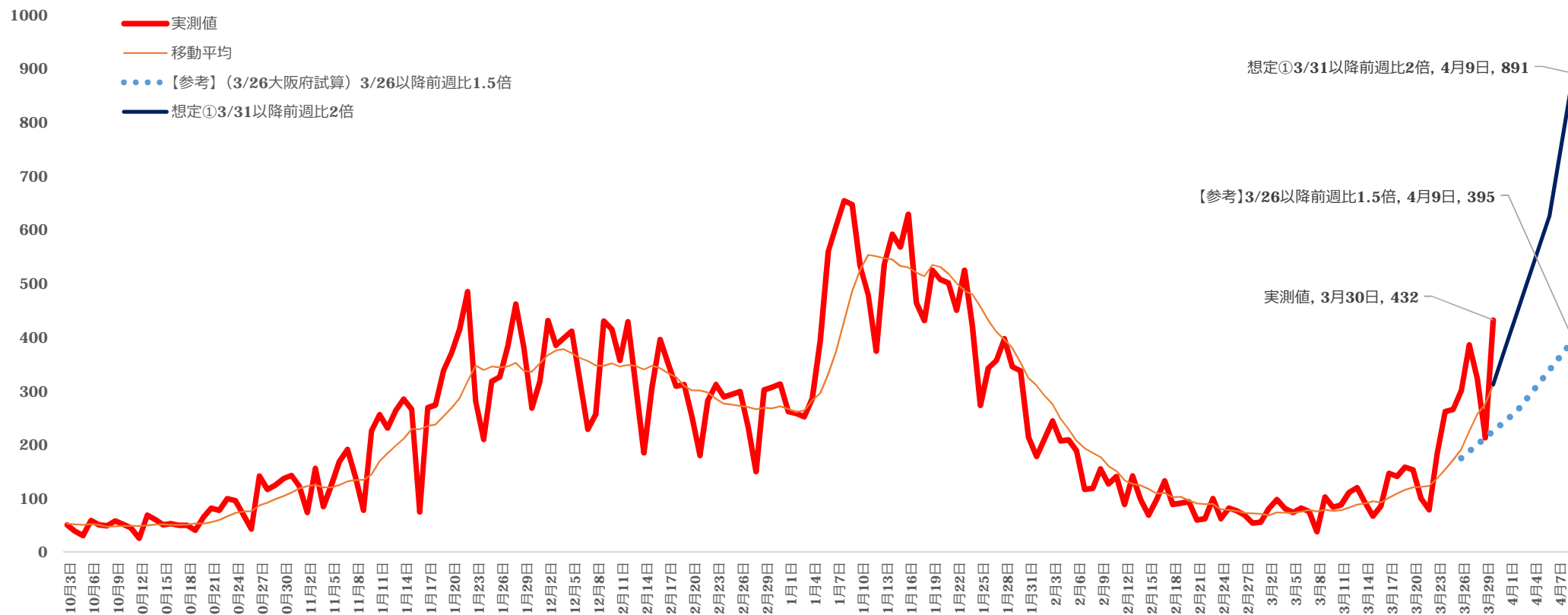
資料1-4

■ 以下の想定でシミュレーションを実施。

想定①：3/31以降、前週増加比2.0倍で増加する場合（参考：3/30時点の新規陽性者7日間移動平均の前週増加比が2.2倍）

【参考】3/26以降、前週増加比1.5倍で増加する場合（第41回本部会議資料（資料1-4）と同じ設定）

## 患者発生シミュレーション



# 療養者数のシミュレーション

■ 以下の想定で療養者数のシミュレーションを実施。  
 想定①：3/31以降、前週増加比2.0倍で増加する場合  
 【参考】3/26以降、前週増加比1.5倍で増加する場合  
 (第41回本部会議資料(資料1-4)と同じ設定)

【陽性者数の設定の考え方】

- 新規陽性者中の60代以上の陽性者の割合を18% (※1)と設定。
- 新規陽性者中の40代・50代の新規陽性者数を24% (※1)と設定。
- ※1：3月30日時点の新規陽性者中の割合(7日間)

【重症率の設定の考え方】

- 60代以上の新規陽性者の重症率は8.6%(※2)と設定。
- 40代・50代の新規陽性者の重症率は1.9%(※2)と設定。
- ※2：第三波(10/10~3/25)における重症率

【療養方法と期間の設定の考え方】

- 重症患者以外の陽性者のうち、23.4%は入院療養、40.1%は宿泊療養、36.5%は自宅療養となる。(第三波(12/21時点)実測値)
- 重症以外の入院療養者は約12日後に退院する。宿泊及び自宅療養者は約7日後に解除となる。(第三波(12/21時点)実測値)

## 入院患者数(重症)シミュレーション

